

2026年度（令和8年度）

# 学生募集要項

大学院薬食生命科学総合学府  
環境科学専攻

博士前期課程

自己推薦入試  
一次・二次募集

博士後期課程

一次・二次募集



## 目 次

	ページ
目次	1
入試日程	2
[博士前期課程（自己推薦入試）]	
1 募集人員及び修業年限	3
2 出願資格	3
3 出願	3
4 選抜方法	4
5 試験日程及び会場	4
[博士前期課程（一次・二次募集）]	
1 募集人員及び修業年限	5
2 出願資格	5
3 選抜区分	6
4 出願資格審査・出願手続等	6
5 出願資格審査書類	7
6 出願書類	8
7 選抜方法	9
8 試験日程及び会場	9
[博士後期課程（一次・二次募集）]	
1 募集人員及び修業年限	10
2 出願資格	10
3 選抜区分	11
4 出願資格審査・出願手続等	11
5 出願資格審査書類	12
6 出願書類	12
7 選抜方法	13
8 試験日程及び会場	13
[博士前期（自己推薦入試）/博士後期共通]	
合格発表	14
出願書類の請求及び出願上の留意事項	14
その他	14
研究科概要	16
研究室案内	19
試験会場	21

# 入 試 日 程

## [自己推薦入試(博士前期)]

- ・出願資格(1)(2)のいずれかに該当する者
- ・主任教員と出願について十分に相談した者
- ・合格した場合に入学を確約できる者

## [博士前期課程]

- ・出願資格(1)(2)のいずれかに該当する者

## [博士後期課程]

- ・出願資格(1)に該当する者で、一般選抜または外国人特別選抜に出願する者

## [博士前期課程]

- ・出願資格(3)~(10)のいずれかに該当する者

## [博士後期課程]

- ・出願資格(2)~(7)のいずれかに該当する者
- ・社会人特別選抜での出願を希望する者

## 出願資格審査書類受付期間

- 一次募集: 2025年 6月9日(月)~ 6月13日(金) 16:00必着
- 二次募集: 2025年12月5日(金)~12月11日(木) 16:00必着

## 出願期間

- 自己推薦: 2025年6月 2日(月)~6月 6日(金) 15:00必着
- 一次募集: 2025年7月11日(金)~7月18日(金) 15:00必着
- 二次募集: 2026年1月28日(水)~2月 3日(火) 15:00必着

## 試験日

- 自己推薦: 2025年7月 2日(水) 草薙キャンパス
- 一次募集: 2025年8月20日(水) 草薙キャンパス
- 二次募集: 2026年3月 2日(月) 草薙キャンパス

## 合格発表

- 自己推薦: 2025年7月9日(水) 10:00
- 一次募集: 2025年9月2日(火) 10:00
- 二次募集: 2026年3月5日(木) 10:00

※合格者の受験番号は本学ホームページにて掲載します。ただし、合格通知書の送付をもって正式通知とします。

## 入学手続日

- 自己推薦入試および一次募集: 2025年10月24日(金)
- 二次募集: 2026年 3月13日(金)

※自己推薦入試および一次募集の合格者のうち、希望者は二次募集の受付日に手続をすることができます。  
※郵送による受付日は入学手続要項送付時にお知らせします。

# 博士前期課程（自己推薦入試）

## 1 募集人員及び修業年限

専攻	課程	募集人員	標準修業年限
環境科学専攻	博士前期	10人	2年

※ 本専攻の研究室の研究内容等については、本要項の研究室案内のページ、薬食生命科学総合学府ホームページ及び大学院学府案内2025-2026（別途配布）を参照してください。

※ 「博士前期（修士）課程の修了要件は、本大学院に2年以上在学し、在学期間中に30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本大学院の行う修士論文の審査及び試験に合格することとする。」（静岡県立大学大学院学則から抜粋）

## 2 出願資格

自己推薦入学に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者で、**合格した場合、入学を確約できる者**とします。

(1) 大学を卒業した者（法第102条）

（2026年3月卒業見込みの者を含む。）

(2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者

（施行規則第155条第1項第1号。2026年3月卒業見込みの者を含む。）

（法：学校教育法、施行規則：学校教育法施行規則）

## 3 出願

(1) 出願期間

**2025年6月2日(月)～6月6日(金)**

※窓口受付時間：平日9:00～12:00、13:00～16:00（最終日は15:00まで）

※郵送・持参を問わず、**最終日の15:00までに必着。早めの出願にご協力ください。**

(2) 申請方法

角形2号の封筒（縦332mm×横240mm）に該当する書類を入れ、学生部入試室宛に提出してください。（封筒の表書きには「薬食生命科学総合学府 環境科学専攻 自己推薦入試 出願書類在中」と朱書してください）。

郵送の場合は、**簡易書留郵便**または**簡易書留速達郵便**により提出してください（期限厳守）。

提出先

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学学生部入試室

### (3) 出願書類

出願書類		説明 (「所定の様式」は本学ホームページからダウンロードすること)
a	入学願書	所定の様式 <b>※出願前に、全ての出願者は、志望研究室担当教員に必ず連絡をとること。</b>
b	写 真 票	所定の様式。写真 (4.0cm×3.0cm) を貼付すること。
c	卒業 (見込) 証明書 【原本】 *1 *2	出身大学において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。
d	成績証明書【原本】 *1 *2	出身大学において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。 ※大学等に編入した者は、編入前の学校の成績証明書も提出すること。
e	入学検定料	<b>30,000 円</b> 郵便局の <u>普通為替証書</u> に限る。 <u>購入後、何も記入しないこと。</u>
f	返信用封筒 (受験票送付用)	市販の長形3号の封筒に、住所・氏名・郵便番号を明記し、 <b>460円分の切手を貼付</b> すること。 2025年6月20日 (金) までに受験票が届かない場合には入試室まで連絡すること。
g	住 所 票	所定の様式。住所・氏名を明記すること。 「様」は消さないこと。
h	受け入れ同意書	所定の様式 <b>志望研究室主任教員が署名及び捺印したもの</b> を提出すること。
i	自己推薦書	所定の様式 志望理由、希望する研究の方向、志望分野に対しての貴方の適性や長所等の自己アピール及び、入学後の抱負を提出すること。 (1500字前後、パソコン等で作成したもので可)。

- \*1 姓が変更となっている場合は、住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。  
\*2 大学を複数卒業している者など、証明書が複数になる場合は事前に入試室に相談し、指示を受けてください。

## 4 選抜方法

入学者の選抜は、口頭試問の結果及び出願書類の内容を総合して行います。

## 5 試験日程及び会場

### (1) 試験日時

月 日	時 間	科 目 等
2025年7月2日 (水)	受験票発送時に 通知します	口頭試問 (自己推薦書等を参考にして口頭試問を行う)

### (2) 試験会場

静岡県立大学 草薙キャンパス (※本冊子の21ページ参照)

# 博士前期課程（一次・二次）

## 1 募集人員及び修業年限

課程	募集人員 ※		標準修業 年 限
	一次募集	二次募集	
博士前期	10 人	若干名	2 年

- ※ 本専攻の研究室の研究内容等については、本要項の研究室案内のページ、薬食生命科学総合学府ホームページ及び大学院学府案内2025-2026（別途配布）を参照してください。
- ※ 一次募集及び二次募集の募集人員は、社会人特別選抜（若干名）及び外国人特別選抜（若干名）を含みます。
- ※ 「博士前期（修士）課程の修了要件は、本大学院に2年以上在学し、在学期間中に30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本大学院の行う修士論文の審査及び試験に合格することとする。」（静岡県立大学大学院学則より抜粋）

## 2 出願資格

2026年3月末日をもって、下記(1)～(10)のいずれかに該当、あるいは該当する見込みの者。

- (1) 大学を卒業した者（法第102条） ※「大学」とは日本国内の大学を指します。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者（施行規則第155条第1項第1号）
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者（施行規則第155条第1項第2号）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者（施行規則第155条第1項第4号）
- (6) 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第155条第1項第4号の2）
- (7) 文部科学大臣に指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を修了した者（施行規則第155条第1項第5号）
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号・昭和30年文部省告示第39号：旧制学校、気象大学校、防衛大学校、海上保安大学校を卒業した者など）
- (9) 本学学長が、大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者  
 （2026年3月までに3年以上の在学、15年の課程修了が見込まれる者を含む。）  
 ※「所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者」とは修得単位124単位以上（2026年3月までの見込みを含む。）、優以上が2/3以上で評定平均が4.5以上（優以上・S・A 5点、良・B 4点、可・C 3点）の者をいいます。  
 ※中国の3年制大学（専科・職業学院等）のみ卒業した者は(9)には該当しません。
- (10) 本学学長が、大学院の個別入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに22歳に達する者

（法：学校教育法、施行規則：学校教育法施行規則）

**出願資格(3)～(10)のいずれかに該当する者**は、出願資格の審査を行います。

当該年度よりも前に出願資格審査で出願を認められた者も、改めて出願資格審査を受ける必要があります。期日までに提出がない場合には、**いかなる理由があっても出願できません**のでご注意ください。

### 3 選 抜 区 分

#### 《一般選抜》

2の出願資格(1)～(10)のいずれかに該当する者

※入学後において、企業、研究機関等で勤務をする者は、当該勤務先との間で問題が生じないように留意してください。

#### 《社会人特別選抜》

2の出願資格(1)～(10)のいずれかに該当し、かつ、次の各号のいずれかに該当する者は、社会人特別選抜として出願できます。

- ① 社会人として実務経験を3年以上有する者
- ② ①のほか、企業、研究機関等に勤務し、当該勤務先の承認を得ている者
- ③ その他学長が特に認める者

※入学後も企業、研究機関等で勤務を継続する者は、当該勤務先との間で問題が生じないように留意してください。

#### 《外国人特別選抜》

2の出願資格(1)～(10)のいずれかに該当し、かつ、日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く）で、教育を受ける目的をもって入国した者または入国する者は外国人特別選抜として出願できます。

### 4 出願資格審査・出願手続等

#### (1) 出願資格審査・出願期間

##### 一次募集

出願資格審査：2025年6月 9日（月）～6月13日（金）

出 願 期 間：2025年7月11日（金）～7月18日（金）

##### 二次募集

出願資格審査：2025年12月5日（金）～12月11日（木）

出 願 期 間：2026年1月28日（水）～ 2月 3日（火）

窓口受付時間：平日9：00～12：00、13：00～16：00

（ただし出願受付最終日は、15:00まで（郵送も含む））

#### (2) 申請方法

角形2号の封筒（縦332mm×横240mm）に該当する書類を入れ、学生部入試室宛に提出してください。（封筒の表書きには「大学院薬食生命科学総合学府 環境科学専攻 博士前期課程 出願（もしくは出願資格審査）書類 在中」と朱書してください）。

郵送の場合は、**簡易書留郵便**または**簡易書留速達郵便**により提出してください（期限厳守）。

提出先：〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学学生部入試室

※証明書が1部しか発行されない等の理由で、卒業証明書や成績証明書の原本返却を希望する場合は、本学ホームページから「証明書【原本】返却願」を印刷し、必要事項を記入のうえ同封してください

## 5 出願資格審査書類

一次募集、二次募集それぞれの申請期間に、指定する提出書類を郵送または持参により学生部入試室まで提出してください。

審査結果については、後日、申請書の住所宛に郵送にて通知します。出願期間の1週間前になっても到着しない場合は入試室へ連絡してください。

提出書類	a	b	c	d	e	f	g	h	i
(3)	○	○	△	○	○				
(4), (5), (6)	○	○	△	出願資格を証明する書類は入試室に確認すること					
(7), (8)	○	○	△	○	○				
(9)	○	○	△	○	○	○	○	○	○
(10)	○	○	△	○	○	○	○	○	

※ ○は必ず提出してください。△は該当のある者は提出してください。

提出書類	説明 (「所定の様式」は本学ホームページからダウンロードすること)
a 出願資格審査申請書	所定の様式 ◎申請に先立って、必ず志望研究室担当教員に連絡をとること。
b 履歴書	所定の様式 初等教育(小学校相当の学校入学時)からの学歴、職歴等を記入した志願者本人の履歴書を1部提出すること。 履歴事項が多い場合は別紙を添付すること。
c 住民票 ※外国人留学生のみ	日本に在住している外国人は、市区町村長が発行する住民票(在留資格、在留期間が明示されているもの)を提出すること。 ※在留カードのコピーは不可 ただし、日本に在住していない外国人は、旅券の写しまたは国籍を証明する書類を提出すること。
d 卒業(見込)証明書 【原本】 *1	出身大学において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。
e 成績証明書【原本】 *1	出身大学において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。 ※大学等に編入した者は、編入前の学校の成績証明書も提出すること。
f 研究歴・研究内容の要旨 *1	A4判縦、様式任意(日本語または英語)
g 研究論文目録 *1	A4判縦、様式任意(日本語または英語)
h 研究論文 *1	「学位論文」の写し。ただし、学位論文がない者は、その他研究論文
i 推薦状	出願資格(9)で出願する者のみ提出すること。 所属する学科長以上の推薦状(「公印」のあるものに限るが、書式は任意)

\*1 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。

### 【外国の大学を卒業(見込)の方は下記をご確認ください】

- ・dが提出できない場合は、出願資格を証明する書類(授与された証書等)の【原本】を提出してください。
- ・d, e及び授与された証書等が日本語または英語以外で表記されている場合は「日本語訳または英語訳」を添付してください。
- ・外国の大学で作成したものについては、厳封されていなくても結構です。

## 6 出願書類

※出願資格審査で提出済みの書類については、再提出は不要

出願書類		説明（「所定の様式」は本学ホームページからダウンロードすること）
a	入学願書	所定の様式 一次募集及び二次募集では、第3志望研究室まで記入することができる。 <b>※出願前に、全ての出願者は、志望研究室担当教員に必ず連絡をとること。</b>
b	写真票	所定の様式。写真（4.0cm×3.0cm）を貼付すること。
c	卒業（見込）証明書 【原本】 *2 *3	出身大学において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。
d	成績証明書【原本】 *2 *3	出身大学において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。 ※大学等に編入した者は、編入前の学校の成績証明書も提出すること。
e	入学検定料	<b>30,000 円</b> 郵便局の <u>普通為替証書</u> に限る。 <u>購入後、何も記入しないこと。</u>
f	返信用封筒 (受験票送付用)	市販の長形3号の封筒に、住所・氏名・郵便番号を明記し、 <b>460円分の切手を貼付</b> すること。 以下の日までに受験票が届かない場合には入試室まで連絡すること。 ・一次募集 2025年8月8日（金） ・二次募集 2026年2月20日（金）
g	住所票	所定の様式。住所・氏名を明記すること。「様」は消さないこと。
h	英語能力判定テストの 成績【原本】 *4	<p>※<i>TOEIC</i>® L&amp;R 公開テスト、<i>TOEIC</i>® L&amp;R IPテスト、<i>TOEFL iBT</i>®の成績のうち、いずれか一つを提出すること。原本は受験票送付時に返却する。</p> <p>●<i>TOEIC</i>® L&amp;R 公開テストの場合（有効期限はありません） 「<b>Official Score Certificate</b>（公式認定証）」の原本を提出する。</p> <p>●<i>TOEIC</i>® L&amp;R IPテストの場合（有効期限はありません） <u>スコアレポート（個人成績表）</u>を提出すること。</p> <p>●<i>TOEFL iBT</i>®の場合（<b>入試実施日から過去2年以内に受験したものに限る</b>） 「<b>Official Score Reports</b>（公式スコアレポート）」を米国ETSから本学へ直送する手続きを行うこと。手続き完了後にスコアの情報が本学に送信されるため、このデータが確認できた時点でスコアの受理とする。</p> <p>※受験してから英語スコアの交付まで相当期間を要するので、 出願期間に留意の上、早めに準備すること。</p>

\*2 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。

\*3 大学を複数卒業している者や修士の学位に相当する学位を有する（見込含む）者など、証明書が複数になる場合は、事前に入試室に相談し、指示を受けてください。

\*4 *TOEIC*および*TOEFL iBT*はエデュケーション・テスト・サービス(ETS)の登録商標です。この印刷物はETSの検討を受け、またその承認を得たものではありません。

### ◎出願時に日本国外に在住の者は、次の書類を併せて提出してください。

出願書類	説明
経費支弁能力を 証明する書類	<p>出願者は、自身の留学予定期間中に必要となる経費について十分な支弁能力があることを、以下の書類により立証して下さい。</p> <p>(出願者本人が経費支弁者となる場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経費支弁計画書（所定の様式）</li> <li>・支弁の裏付けになる書類（本人の預金残高証明書等）</li> </ul> <p>(出願者本人と経費支弁者が異なる場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経費支弁計画書（所定の様式）</li> <li>・支弁の裏付けになる書類（預金残高証明書等）</li> <li>・経費支弁者と出願者との親族関係を証明する書類</li> </ul>

◎出願資格(2)で出願する者は、次の書類のいずれか1つを提出してください。

出願書類		説明
a	学士の学位授与証明書	大学評価・学位授与機構が発行したもの
b	修了見込証明書及び学位授与申請予定証明書	学士の学位授与申請をする予定の者は、短期大学長又は高等専門学校長が発行する「学位授与申請（予定）証明書」及び「短期大学または高等専門学校の修了見込証明書」を提出すること。（A4判縦 様式任意）

◎社会人特別選抜で出願する者は、次の書類のいずれか1つを提出してください。

出願書類		説明
a	受験許可書	勤務先に在籍のまま入学を希望する者は、所属長または代表者が作成した受験許可書を提出すること。 宛名は「薬食生命科学総合学府長」、所属長または代表者の印は「公印」を使用すること。 （氏名、所属先、在職期間を明記：A4判縦 様式任意）
b	勤務実績証明書	実務経験期間について勤務先の所属長または代表者が証明したもの 宛名は「薬食生命科学総合学府長」、所属長または代表者の印は「公印」を使用すること。 （氏名、所属先、在職期間を明記：A4判縦 様式任意）

※「公印」を所持していない等、使用できないやむを得ない理由がある場合は、**事前**に入試室に相談し、指示を受けてください。

◎外国人特別選抜で出願する者は、教育や研究に必要なコミュニケーション能力を示す上で、日本語に関して、試験主催者から送付された本人宛て公式スコアレポートや公式認定書など公的書類を併せて提出することが望ましい。

日本留学試験：<https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/index.html>

日本語能力試験：<https://www.jlpt.jp/>

※原本は受験票送付時に返却します。

## 7 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類、TOEFL iBT®またはTOEIC® L&R 公開テスト・TOEIC® L&R IPテストのスコア（50点）と口頭試問（50点）の結果を総合し、選抜ごと（一般選抜、社会人特別選抜及び外国人特別選抜）に行います。

なお、口頭試問の内容は、卒業研究について、進学後の研究について背景及びその発展性と意義、化学・生物学・環境学に関する基礎問題などです。

## 8 試験日程及び会場

### (1) 試験日時

#### [一次募集]

月	日	時	間	科	目	等
2025年	8月20日	(水)	受験票発送時に通知します	口	頭	試
				問		

#### [二次募集]

月	日	時	間	科	目	等
2026年	3月	2日	(月)	受験票発送時に通知します	口	頭
				問		

### (2) 試験会場

静岡県立大学 草薙キャンパス（※本冊子21ページ参照）

# 博士後期課程（一次・二次）

## 1 募集人員及び修業年限

課程	募集人員		標準修業 年 限
	一次募集	二次募集	
博士後期	4人	3人	3年

注1：募集人員には社会人特別選抜（若干名）及び外国人特別選抜（若干名）を含みます。

注2：各専攻の研究室の研究内容等については、本要項の研究室案内のページ、薬食生命科学総合学府ホームページ及び大学院学府案内2025-2026（別途配布）を参照してください。

注3：「博士課程の修了要件は、大学院に5年（博士前期（修士）課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む）以上在学し、36単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本大学院の行う博士論文の審査及び最終試験に合格することとする。」（静岡県立大学大学院学則より抜粋）

## 2 出願資格

2026年3月末日をもって、下記(1)～(7)のいずれかに該当、あるいは該当する見込みの者。

- (1) 修士の学位や専門職学位を有する者（法第102条第1項）
- (2) 外国において修士の学位や専門職学位に相当する学位（施行規則第156条第1号）
- (3) 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者（施行規則第156条第2号）
- (4) 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者（施行規則第156条第3号）
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（施行規則第156条第4号）
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学学長が修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本学学長が、大学院の個別入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに24歳に達する者

（法：学校教育法、施行規則：学校教育法施行規則）

**出願資格(2)～(7)のいずれかに該当する者、または社会人特別選抜での出願を希望する者は**  
出願資格の審査を行います。

当該年度よりも前に出願資格審査で出願を認められた者も、改めて出願資格審査を受ける  
必要があります。

期日までに提出がない場合には、**いかなる理由があっても出願できません**のでご注意ください。

### 3 選抜区分

#### 《一般選抜》

2の出願資格(1)～(7)のいずれかに該当する者

※入学後において、企業、研究機関等で勤務をする者は、当該勤務先との間で問題が生じないように留意してください。

#### 《社会人特別選抜》

2の出願資格(1)～(7)のいずれかに該当し、かつ、次の各号のいずれかに該当する者で、社会人特別選抜出願資格の確認または審査を通過した者は、社会人特別選抜として出願できます。

- ① 社会人として実務経験を3年以上有する者
- ② ①のほか、企業、研究機関等に勤務する者で、当該勤務先の承認を得ている者
- ③ その他学長が特に認める者

※入学後も企業、研究機関等で勤務を継続する者は、当該勤務先との間で問題が生じないように留意してください。

※社会人特別選抜として出願する者は、社会人特別選抜出願資格審査が必要です。審査を通過しないと、社会人特別選抜として出願できませんので、ご注意ください。

#### 《外国人特別選抜》

2の出願資格(1)～(7)のいずれかに該当し、かつ、日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者を除く）で、教育を受ける目的をもって入国した者または入国する者は外国人特別選抜として出願できます。

### 4 出願資格審査・出願手続等

#### (1) 出願資格審査・出願期間

##### 一次募集

出願資格審査：2025年6月 9日（月）～6月13日（金）

出 願 期 間：2025年7月11日（金）～7月18日（金）

##### 二次募集

出願資格審査：2025年12月5日（金）～12月11日（木）

出 願 期 間：2026年1月28日（水）～ 2月 3日（火）

窓口受付時間：平日9：00～12：00、13：00～16：00

（ただし出願受付最終日は、15:00まで（郵送も含む））

#### (2) 申請方法

角形2号の封筒（縦332mm×横240mm）に該当する書類を入れ、学生部入試室宛に提出してください。（封筒の表書きには「大学院薬食生命科学総合学府 環境科学専攻 博士後期課程 出願（もしくは出願資格審査）書類 在中」と朱書してください）。

郵送の場合は、**簡易書留郵便**または**簡易書留速達郵便**により提出してください（期限厳守）。

提出先：〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 静岡県立大学学生部入試室

※証明書が1部しか発行されない等の理由で、卒業証明書や成績証明書の原本返却を希望する場合は、本学ホームページから「証明書【原本】返送願」を印刷し、必要事項を記入のうえ同封してください

## 5 出願資格審査書類

一次募集、二次募集それぞれの申請期間に、指定する提出書類を郵送または持参により学生部入試室まで提出してください。審査結果については、後日、申請書の住所宛に郵送にて通知します。  
出願期間の1週間前になっても到着しない場合は入試室へ連絡してください。

提出書類	説明（「所定の様式」は本学ホームページからダウンロードすること）
a 出願資格審査申請書	所定の様式 ◎申請に先立って、必ず志望研究室担当教員に連絡をとること。
b 住民票 ※外国人留学生のみ	日本に在住している外国人は、市区町村長が発行する住民票（在留資格、在留期間が明示されているもの）を提出すること。 ※在留カードのコピーは不可。ただし、日本に在住していない外国人は、旅券の写しまたは国籍を証明する書類を提出すること。
c 修士課程修了（見込） 証明書【原本】 *1 *2	出身大学（院）において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。
d 成績証明書【原本】 *1 *2	<b>学部と修士課程</b> について、出身大学（院）においてそれぞれ作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。 ※大学等に編入した者は、編入前の学校の成績証明書も提出
e 研究歴・研究内容の要旨*1	A 4判縦、様式任意（日本語または英語）
f 研究論文目録 *1	A 4判縦、様式任意（日本語または英語）
g 研究論文 *1	「最終学歴の学位論文」の写しとその要旨（2000字程度、A 4判縦：横書）。 学位論文がない者は、その他の研究論文

◎社会人特別選抜での出願を希望する者は、次のhまたはiの書類も提出してください。

追加提出書類	説明
h 受験許可書 *1	勤務先に在籍のまま入学を希望する者は、勤務先の所属長または代表者が作成した受験許可書。宛名は「薬食生命科学総合学府長」、所属長または代表者の印は「公印」を使用してください。 (氏名、所属先、在職期間を明記：A 4判縦 様式任意)
i 勤務実績証明書 *1	在職していない者は、実務経験期間について勤務先の所属長または代表者が証明した勤務実績証明書。宛名は「薬食生命科学総合学府長」、所属長または代表者の印は「公印」を使用してください。(氏名、所属先、在職期間を明記：A 4判縦 様式任意)

\*1 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。

\*2 修士の学位に相当する学位を有さない者は、最終学歴における証明書を提出してください。

**【外国の大学を卒業・修了（見込）の方は下記をご確認ください】**

- ・ cが提出できない場合は、出願資格を証明する書類（授与された証書等）の【原本】を提出してください。
- ・ c, d及び授与された証書等が日本語または英語以外で表記されている場合は「日本語訳または英語訳」を添付してください。
- ・ 外国の大学で作成したものについては、厳封されていなくても結構です。

## 6 出願書類

※出願資格審査で提出済みの書類については、再提出は不要

出願書類	説明（「所定の様式」は本学ホームページからダウンロードすること）
a 入学願書 (進学願書)	所定の様式 ◎出願前に、全ての出願者は、志望研究室担当教員に連絡を必ずとること
b 写 真 票	所定の様式。写真(4.0cm×3.0cm)を貼付すること。
c 修士課程修了(見込) 証明書【原本】 *3	出身大学(院)において作成、 <b>厳封したもの</b> を提出すること。 ※出願資格(2)～(7)に該当する者については、別途指示することがある。
d 成績証明書 (学部、修士)【原本】 *3	<b>学部と修士課程</b> について、出身大学(院)においてそれぞれ作成 <b>厳封したもの</b> を提出すること。 ※大学等に編入している者は、編入前の学校の成績証明書も提出すること。 ※出願資格(2)～(7)に該当する者については、別途指示することがある。
e 学位論文等 *3	「 <b>修士論文</b> 」の写し及び <b>その要旨</b> をそれぞれ <b>1部</b> ずつ提出すること (2026年3月修士課程修了見込みの者は、 <b>研究経過の要旨</b> でも可)。 ※出願資格(6),(7)に該当する者については、研究歴、研究内容の要旨、研究論文目録及び論文別刷(3編まで)をそれぞれ1部ずつ提出すること。 ◎要旨は <b>2000字程度</b> とする。(A 4判縦：横書、パソコン等で作製可)

f	入学検定料	<b>30,000 円</b> 郵便局の普通為替証書に限る。購入後、何も記入しないこと。 ※本学薬食生命科学総合学府・博士前期（修士）課程修了見込みの者は不要。
g	返信用封筒 (受験票送付用)	市販の長形3号の封筒に、住所・氏名・郵便番号を明記し、 <b>460円分の切手を貼付</b> すること。 以下の日までに受験票が届かない場合には、入試室まで連絡すること。 ・一次募集 2025年8月8日（金）・二次募集 2026年2月20日（金）
h	住所票	所定の様式。住所・氏名を明記すること。「様」は消さないこと。

\*3 姓が変更となっている場合は住民票や戸籍抄本等、変更が確認できるものを添付してください。

◎出願時に日本国外に在住の者は、次の書類を併せて提出してください。

出願書類	説明
経費支弁能力を 証明する書類	出願者は、自身の留学予定期間中に必要となる経費について十分な支弁能力があることを、以下の書類により立証して下さい。  <b>出願者本人が経費支弁者となる場合</b> ・経費支弁計画書（所定の様式） ・支弁の裏付けになる書類（本人の預金残高証明書等） <b>出願者本人と経費支弁者が異なる場合</b> ・経費支弁計画書（所定の様式） ・支弁の裏付けになる書類（預金残高証明書等） ・経費支弁者と出願者との親族関係を証明する書類

## 7 選抜方法

入学者の選抜は、出願書類、学力検査（科学英語）（100点）、口頭試問（100点）の結果を総合し、選抜ごと（一般選抜、社会人特別選抜及び外国人特別選抜）に行います。

なお、口頭試問の内容は、これまでの研究および入学後の研究計画に関するプレゼンテーションです。

【海外在住の外国人】出願受付期間前に、事前に志望指導教員に相談し、試験当日の良好な通信環境を準備できる場合に限り、オンラインによる口頭試問を認めます。なお、オンラインの場合は筆記試験の科学英語は課さず、英語でのプレゼンテーション・質疑応答を課し、科学英語の能力を評価します。

## 8 試験日程及び会場

### ◎一次募集

月	日	時	間	科目等
2025年8月20日（水）		10:00	～11:30（90分）	科学英語
				口頭試問

### ◎二次募集

月	日	時	間	科目等
2026年3月2日（月）		10:00	～11:30（90分）	科学英語
				口頭試問

※「科学英語」について

- ・一般的な英和辞書一冊の持ち込みを可とします。ただし、電子辞書の持ち込みは不可とします。
- ・外国人留学生は英語で出題した問題を英語で解答する方法も選択できます。

※「口頭試問」について

- ・研究のプレゼンテーションを中心に研究能力を評価します。

試験会場：静岡県立大学 草薙キャンパス（※本冊子21ページ参照）

# 博士前期（自己推薦含む）/博士後期 共通

## <合格発表>

発表日時 2ページに記載のとおり

- (1) 合格者の受験番号は本学ホームページ (<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/graduate/>) にて掲載します。ただし、合格通知書の送付をもって正式通知とします（電話等による照会には一切応じません）。
- (2) 合格通知書は、出願時に選択した方法（郵送または入試室での受け取り）にてお渡しいたします。
- (3) 所属研究室は合格通知書に記載されます。

## <出願書類の請求及び出願上の留意事項>

- (1) 出願資格審査の提出書類および出願書類のうち「所定の様式」は、本学ホームページ（入試情報）に掲載のPDFファイルを印刷してください。（<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/graduate/>を参照）。または、入試室宛に請求してください。

※ 郵便で出願書類付の募集要項を請求する場合は、次のようにしてください。

ア 封筒の裏側に住所・氏名を明記するとともに、表側には必ず「**大学院薬食生命科学総合学府 環境科学専攻 募集要項請求**」と朱書きし、返信用封筒を同封して入試室宛に請求してください。

イ 返信用封筒は角形2号（縦 332mm×横 240mm）を使用し、受取人の住所・氏名・郵便番号を明記して、270円切手（速達の場合は 570円切手）を貼付してください。

- (2) 出願書類に不備のある場合は、受理しないことがあります。
- (3) 出願書類受理後の書類の変更は認めません。
- (4) 出願書類等に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- (5) 一度受理した出願書類及び入学検定料は返却しません。
- (6) 過去の入学試験問題については、学生部入試室（平日の9時から17時まで※昼休みを除く）または本学図書館で閲覧することができます。

本学図書館の開館日時等の詳細は下記にて確認してください。

【図書館】 TEL：(054) 264-5800（草薙キャンパス）

URL：<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/library/>

- (7) 入学志願者で、身体に障がい等（障がいの程度は学校教育法施行令第22条の3の規定に該当するもの）があり、受験上特別な配慮を要する者は、以下の日時までに入試室へ必ず事前照会してください。
  - ・自己推薦 2025年 5月16日（金）16:00まで
  - ・一次募集 2025年 6月13日（金）16:00まで
  - ・二次募集 2025年12月11日（木）16:00まで

## <その他>

### (1) 入学手続等について

合格者に対して、「入学手続要項」を送付します。概要は以下のとおりです。

ア 入学手続

(ア) 受付日【持参の場合】※郵送による受付日は入学手続要項送付時にお知らせします。

自己推薦/一次募集：2025年10月24日（金）

二次募集：2026年 3月13日（金）

(注) 自己推薦入学の合格者は、所定の期日までに入学確約書を提出してください（用紙は合格者に発送）。自己推薦入学の合格者には9月末日までに「入学手続要項」を送付します。

(注) 自己推薦・一次募集の合格者のうち、希望者は二次募集の受付日に手続をすることができます。その場合は必ず入学手続要項送付時に指定する期日までに学生部入試室に申請をしてください。

共  
通

(イ) 主な提出書類・納付金

- a 宣誓書・保証書      b 住民票（静岡県内の者のみ）      c 写真

- d 入学料 ※入学手続要項送付時にお知らせします。

(参考) 2025年度入学者実績：静岡県内の者141,000円・静岡県外の者366,600円

※注1：「静岡県内の者」とは、本人または本人の配偶者若しくは1親等の親族が、入学手続を行う月の1日において、引き続き1年以上の期間静岡県に住所を有していたことを住民票により証明できる者を指します。

※注2：2025年度中に入学料が改定された場合には、改定後の入学料が適用されることとなります。

※注3：本学大学院薬食生命科学総合学府・博士前期（修士）課程修了見込みの者で、本学府・博士後期課程に進学する者については入学料不要です。

- e 保険料 ※入学手続要項送付時にお知らせします。

(参考) 2025年度入学者実績：2,470円（博士前期）3,670円（博士後期）

- f その他諸経費

(参考) 2025年度入学者実績

課程	本学出身者※注	他大学出身者
博士前期	6,000円	56,000円
博士後期	9,000円	59,000円

※注：本学出身者であっても、卒業した学部や、志望する専攻によっては、他大学出身者と同じ金額になる場合があります。

- イ 授業料 ※入学手続要項送付時にお知らせします。

(参考) 2025年度入学者実績

前期授業料（入学時に納付）	267,900円
後期授業料（10月に納付）	267,900円
合計（授業料年額）	535,800円

注：年額一括納付はできません。また、2025年度中または入学時に授業料が改定された場合には、改定後の授業料が適用されます。なお、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新たな授業料額が適用されます。

(2) その他参考事項

- ア 日本学生支援機構（旧日本育英会）奨学金について

一次募集合格者は、合格通知書送付の際に貸与希望を確認します。二次募集合格者は、合格通知書に同封する「入学手続要項」にてご確認ください。

- イ 授業料等の減免について

この制度の詳細については、「入学手続要項」にてご確認ください。

また、災害被災者の場合は、申請により授業料以外に入学料も免除されることがあります。

注：日本学生支援機構奨学金及び授業料等の減免の詳細については、学生部学生室に照会してください（TEL (054)264-5009）。

- ウ 長期履修制度について

長期履修制度とは、職業を有している、育児・介護等を行う必要がある等の事情により、標準的な修業年限での修了が困難な者に限り、所定の在学年限の範囲内で修業年限を延長して教育課程を履修することを認める制度です。この制度の利用により、授業料については、標準修業年限分の総額を長期履修が認められた年数で分割して納入することができます。詳細については、学生部学生室に照会してください（TEL (054)264-5009）。

## 大学院薬食生命科学総合学府の概要

わが国が世界を先行する超高齢社会においては、健康増進によって疾病の一次予防を図るとともに、疾病があったとしてもその進行を食い止め、寿命に至るまでの生活の質保証が望まれます。また、社会的負担軽減のためにも、「健康寿命」と「寿命」の間隔をいかに短縮するかが重要な課題となっています。この課題に対する根本的な解決のためには、「食品栄養科学・環境科学」と「薬学」の両面から「健康科学」の学問分野を拓く研究者、およびその成果を実践できる高度専門職業人と指導者の養成が望まれています。この時代のニーズに合った流動性の高い大学院の創成、すなわち幅広い専門教育を受けられるような教育の学際化、柔軟化を目的として、これまでの「生活健康科学研究科」と「薬学研究科」の教育組織を統合したものが、本学の自然科学系大学院「薬食生命科学総合学府」です。食品栄養環境科学研究院あるいは薬学研究院に属する教員が、それぞれの専門性を活かして学府の大学院学生の教育にあたります。

薬食生命科学総合学府は、「食・環境」の領域の食品栄養科学専攻と環境科学専攻、「薬」の領域の薬学専攻（4年制）と薬科学専攻に、薬食生命科学専攻（博士後期課程のみ）を加えた5専攻からなります。

### 【学府の理念、目標】

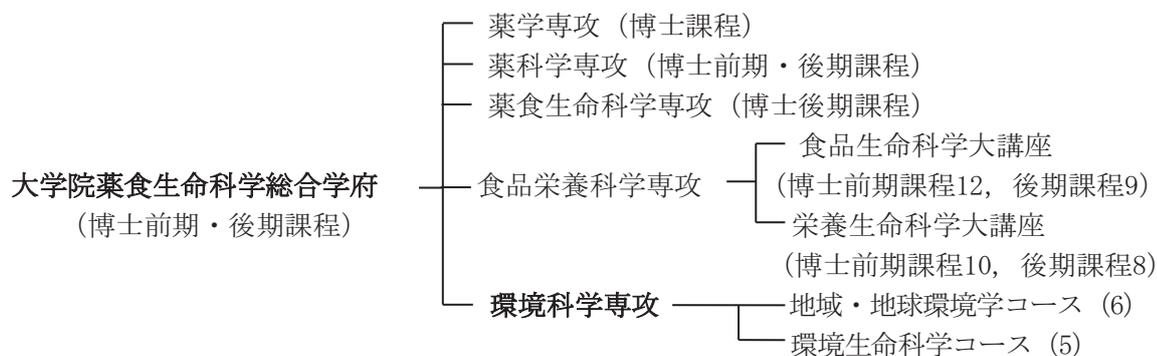
健康増進や病気の予防・治療による健康寿命の延伸には、適切な医薬品や食品の開発・選択と、医薬品の適正使用が欠かせません。薬食生命科学総合学府では、健康維持の要因あるいは疾病の発症・進展のメカニズムを生命科学や物質科学の観点から解明し、健康社会の構築に貢献する意欲があり、そのための努力を惜しまない学生を求めています。薬学、食品栄養科学、環境科学等の最先端科学を通して国際的に貢献できる人材を養成します。

### 【求める学生像】

薬、食品、栄養あるいは環境に関する科学に貢献する意欲のある学生を幅広く求めます。そのためには、

- 1) 薬、食品、栄養あるいは環境に関する科学の習得と研究に必要な基礎学力
- 2) 国際的な科学コミュニティへの参加に必要な英語能力

が必要です。



注) カッコ内の数字は研究室数。詳細については、本要項の研究室案内のページ及び大学院学府案内2025-2026（別途配布）を参照してください。

## 環境科学専攻の概要

環境科学専攻は、地域・地球環境学コース、環境生命科学コースの2コースからなり、それぞれの視点から環境との共生・持続可能な社会の構築に資する人材の育成を目指しています。「地域・地球環境学コース」では、大気、水、森林、海洋など、各フィールドでの観測を通して、有害化学物質による汚染や、地域・地球環境の変動の分析・評価に関する研究を行っています。「環境生命科学コース」では、多彩な生命現象について学び、環境因子が生物やヒトの健康に及ぼす影響、そして生命を守るための予防方法について研究しています。また、未来の快適で豊かな環境の創造をめざして、微生物による有用物質の生産、人と環境に優しい材料の開発などについて研究しています。

### 【ディプロマポリシー（学位授与の方針）】

#### 博士前期課程

「地域・地球の環境を解析する」、「環境と共生し快適環境を創る」、「環境応答を究め生命を守る」ことを基本に、「環境」をより専門的かつ幅広い視野で鳥瞰し、環境問題の原因を科学的に解明するとともに持続可能な社会の構築をめざす高度専門職業人・研究者の育成を教育目標としています。以下に掲げる資質を身に付け、所定の単位を修得した学生に対し、修士（環境科学）の学位を授与します。

1. 高い国際対話能力
  - ・グローバルに活躍できる情報収集能力を有し、それに必要なコミュニケーション能力及び国際感覚を身に付けている。
2. 倫理観
  - ・生命や人権に対して強い倫理観を持ち、研究活動においても健全な科学倫理を身に付けている。
3. 高度な知識と技術
  - ・環境科学に関する幅広い知識や技術を身に付けている。
4. 独創性と問題解決能力
  - ・環境科学に関する独創的な研究を推進するための研究能力と意欲を有している。
5. 自己研鑽
  - ・環境科学に関わる高度専門職業人、研究者として、常に自己を評価し、自らを高める意欲と能力を有している。

#### 博士後期課程

「地域・地球の環境を解析する」、「環境と共生し快適環境を創る」、「環境応答を究め生命を守る」ことを基本に、「環境」をより専門的かつ幅広い視野で鳥瞰し、環境問題の原因を科学的に解明するとともに持続可能な社会の構築をめざし、指導的役割を担える高度専門職業人・研究者の育成を教育目標としています。以下に掲げる資質を身に付け、所定の単位を修得し、博士論文の審査及び試験に合格した者は、博士（環境科学）の学位を授与します。

1. 高い国際対話能力
  - ・グローバルに活躍できる情報収集能力とそれに必要なコミュニケーション能力及び国際感覚を有し、研究成果を世界に発信する能力を身に付けている。
2. 倫理観
  - ・生命や人権に対して強い倫理観を持ち、研究活動においても健全な科学倫理を身に付けている。
3. 高度な知識と技術
  - ・環境科学に関する幅広い知識や技術を身に付けている。
  - ・環境科学の専門領域に関する高度な知識や技術を身に付けている。
4. 独創性と問題解決能力
  - ・環境科学に関する独創的な研究を推進するための研究能力と意欲を有している。
  - ・独立した研究者に求められる研究立案能力と遂行能力を身に付けている。
5. 自己研鑽
  - ・環境科学に関わる高度専門職業人、研究者として、常に自己を評価し、自らを高める意欲と能力を有している。

## 【カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）】

### 博士前期課程

環境科学を専門的かつ幅広い視野で学び、国内外の研究・教育機関や企業において、環境問題の解決に取り組む高度専門職業人・研究者として活躍できるよう、次に示すカリキュラムを編成しています。

1. 環境科学に関する知識を幅広く身に付けるため、環境科学関連の特論科目、コロキウムを配置する。
2. 環境科学に関する専門的な知識、論理的思考力、協働力を身に付けるため、実験科目を配置する。
3. 課題発見能力、プレゼンテーション能力を養うため、環境科学関連セミナーや演習を配置する。

### 博士後期課程

環境科学についての高度な専門知識や分析・解析技術を習得し、国内外の研究・教育機関や企業において、環境問題の解決に取り組むリーダーとして活躍できるよう、次に示す研究指導、カリキュラムを編成しています。

1. 環境科学の専門分野における研究指導を通して、高い研究立案能力と遂行能力を習得した人材を育成する。
2. 課題発見能力、プレゼンテーション能力を養うため、環境科学関連セミナーや演習を配置する。

## 【アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）】

### 博士前期課程

環境問題の解明や持続可能な社会の構築に取り組む高度専門職業人・研究者を目指す次のような人を求めています。

1. 確かな基礎学力を有し、自ら学び、自らを成長させようとする意志を持つ人
2. 環境科学分野とともに異分野のことに対しても柔軟に横断的に、そして論理的に思考できる人
3. 環境問題を解決し、健康で安全な環境の創成を目指そうとする人

### 博士後期課程

専門的かつ幅広い視点から、環境問題の解決や持続可能な社会の構築に取り組む指導的立場の高度専門職業人・研究者を目指す次のような人を求めています。

1. 確かな基礎学力を有し、自ら学び、自らを成長させようとする意志を持つ人
2. 環境科学分野とともに異分野のことに対しても柔軟に横断的に、そして論理的に思考できる人
3. 環境問題を解決し、健康で安全な環境の創成を目指そうとする人
4. 環境科学に深い探求心を有し研究を行う意思を持つ人

# 静岡県立大学大学院薬食生命科学総合学府研究室案内

専攻名	環境科学専攻
-----	--------

(2025年4月現在)

コース	研究室名	担当教員 (直通電話番号) *1	主な研究内容
地域・地球環境学コース	大気環境	教授 博(理) 雨谷 敬史 (5798)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大気汚染物質の発生、動態、曝露評価に関する研究</li> <li>○ 室内空気中の有害物質の計測および除去に関する研究</li> <li>○ 多環芳香族炭化水素誘導体の高感度分析法とリスク評価に関する研究</li> </ul>
	*2 水質・土壌環境		
	物性化学	教授 博(学) 牧野 正和 (5785)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 農薬や防疫用薬剤の分解・変換・代謝生成物の合成と毒性評価に関する研究</li> <li>○ リスク評価に基づいた環境汚染物質のリスク低減手法に関する研究</li> <li>○ 熱力学的補償と分子構造に関する研究</li> </ul>
	植物環境	教授 博(農) 谷 晃 (5788)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大気中に存在する多種の有害ガスの植物による浄化機能の解明と、植物を利用した環境浄化の試み</li> <li>○ 植物が生産する香り物質であるテルペン類の放出におよぼす環境要因の影響解明と日本での年間排出量の推定</li> <li>○ 光や二酸化炭素など栽培環境要因を調節することによる、静岡特産のワサビの生産研究</li> </ul>
	環境微生物学	教授 博(理) 谷 幸則 (5797)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 金属イオン酸化還元反応の活性を有する微生物の検索と応用に関する研究</li> <li>○ 汽水域を中心とした水域の微生物組成と生態系への影響に関する研究</li> <li>○ 水産資源生産に影響を及ぼす微生物群に関する研究</li> <li>○ 湖沼堆積物中の微生物マーカーによる環境変動に関する研究</li> </ul>
	グリーンケミストリー	准教授 博(工) 永井 大介 (5729)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 新規精密高分子合成法の開発</li> <li>○ 高効率で簡便なレアメタル捕集・回収を目指した高分子材料の開発</li> <li>○ レアメタルを吸着したポリマーの機能性材料（有機-無機ハイブリッド材料）への応用</li> </ul>

環境生命科学コース	生態発生遺伝学 <sup>*3</sup>	教授 理博 小林 亨 (5782)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 性分化の分子機構の解明</li> <li>○ 性的可塑性の分子機構の解明</li> <li>○ 野生生物への環境リスクの解析</li> <li>○ 環境要因に対する生体応答性の差異の機構解明：遺伝的脆弱性の分子機構</li> </ul>
	光環境生命科学	教授 博(薬) 伊吹 裕子 (5799)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 光老化、光発がんの分子メカニズムに関する研究</li> <li>○ 環境因子による老化のメカニズムの解明と抑制方法に関する研究</li> <li>○ 環境因子によるクロマチン構造変化と紫外線 DNA 損傷修復に関する研究</li> </ul>
	生体機能学	准教授 博(理) 内田 邦敏 (5787)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 細胞、器官、個体における内外環境温度を感じるメカニズムとその意義に迫る研究</li> <li>○ 温度センサー分子のエネルギー代謝調節における役割の解明と温度センサー分子を標的としたメタボリックシンドローム発症の予防・治療法確立を目指した研究</li> <li>○ 温度センサー分子に対する食品、医薬品など由来の新規リガンドの探索</li> </ul>
	環境生理学	准教授 博(理) 田村 謙太郎 (5707)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 植物の環境応答能力を支える細胞小器官の運動・分化・形態形成に関する研究</li> <li>○ 過酷な環境下で生育可能な有用植物の開発に関する研究</li> <li>○ 消化管粘膜による食品成分及び腸内細菌代謝産物のセンシングと腸管神経・内分泌・免疫系を介した消化管および全身の生理機能調節に関する研究</li> <li>○ 消化管の腸内環境センシング機構をターゲットとする創薬に関する基礎研究</li> </ul>
	環境工学	教授 博(理) 原 清敬 (5659)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 微生物を用いた食品加工残渣等の持続可能資源(バイオマス)からの有用物質生産に関する研究</li> <li>○ 細胞内エネルギーに関する基盤的研究とその改変による有用物質生産性の向上に関する研究</li> <li>○ 微生物を用いた機能性物質（機能性食品素材・サプリメント・飼料補助剤・植物活性化剤・医薬品・化粧品など）の発酵生産に関する研究</li> <li>○ 海洋資源や海洋微生物を利用して有用物質を生産するマリンバイオテクノロジーに関する研究</li> </ul>

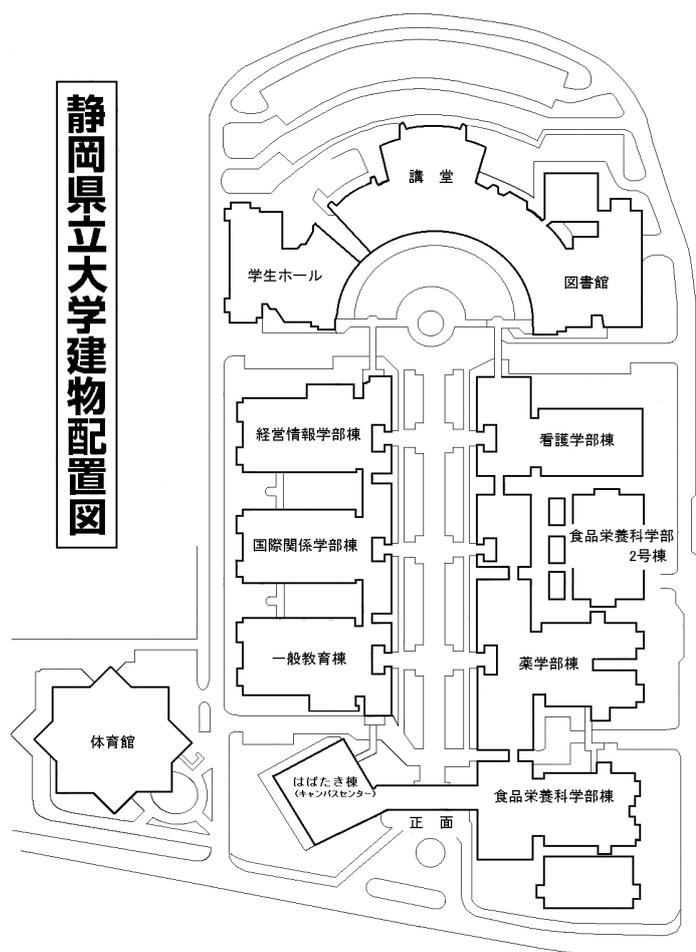
\*1：担当教員欄（ ）内は各教員室の直通電話番号（共通：054-264-）。

\*2：当該研究室は現在募集していません。

\*3：2026年3月 退職予定、当該研究室を志願する場合には専攻長（谷 幸則、taniy@u-shizuoka-ken.ac.jp）に御相談ください。



試験会場案内 静岡県立大学<草薙キャンパス>



《入学者選抜試験に関する問い合わせ》

静岡県立大学学生部入試室（平日9:00～12:00、13:00～17:00）

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

TEL (054)264-5007 FAX (054)264-5199

メールアドレス: [nyus@u-shizuoka-ken.ac.jp](mailto:nyus@u-shizuoka-ken.ac.jp)

ホームページ: <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

よくあるご質問: <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/graduate/faq/>

環境科学専攻ホームページ:

<https://dfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/graduate/graduate-program/gpehs/>